

市長マニフェスト及び政策方針

【スローガン】

市民が主役のまちづくり

【実現したいまち(思い)】

子育て世代に寄り添うまち

誰もがチャレンジできるまち

誰一人孤立させないまち

【3つの重点政策】

① 子育て政策

② 起業支援と賑わい創出政策

③ 医療・福祉を守る政策

① 安心して

子どもを産み育てやすい

環境整備

高校生までの医療費無償化、第2子以降の給食費無償化、第2子以降で3歳児未満の保育料の無償化、送迎保育ステーション事業の検討、子どもの居場所づくりへの支援、学習支援の充実、子ども食堂の充実・支援拡大 など

② 経済成長

中小企業支援、地場産業支援、起業・創業支援、企業誘致、各種業界団体との連携（商工会議所等）、中心市街地活性化、観光振興、陶磁器意匠研究所の体制強化・海外交流の促進、ふるさと納税の拡充・活性化 など

③ 安心安全

医療体制の充実、高齢者支援、障がい者（児）支援、健康寿命延伸施策、子どもの貧困対策、ヤングケアラー・ひきこもり等への支援、介護・福祉人材の育成・確保への支援、犯罪対策強化、防災減災対策強化 など

4 多様な交流、
地域内交流の促進

地域内交流の促進、自治会活動運営支援、まちづくり活動支援、地域力向上団体の活動支援 など

5 多治見の魅力向上

芸術文化スポーツ振興の促進、生涯学習の充実、文化・芸術活動の支援、新たなスポーツ競技種目への支援 など

6 持続可能で暮らしやすい地域
社会基盤整備の促進、道路整備、地域公共交通体制の最適化、公園整備の充実、市街地緑化、空き家・空き地対策、移住定住施策 など

7 市民に寄り添い、未来に向けた市役所

行政手続きのオンライン化、公共施設マネジメント強化、市職員の人財育成 など

【7つの実現項目】

【参考】第8次総合計画 基本構想の骨格(案) ※次回(6月6日(火))の第2回委員会でご議論いただくものです

